

# 令和2年度学校経営の基本方針

宮城県気仙沼教育事務所管内の教育及び気仙沼市教育大綱に則り、理念の実現を目指しながら生徒の特性、地域の課題を踏まえ、社会の要請に基づいて、学校教育目標及びその具体目標を設定し、全ての教育活動を通してその具現化に努める。

## 1 校訓

「真理・誠実、正義・勤勉、協和・友情」（※H29小泉中との統合時に修正）

## 2 学校教育目標

「自ら学び心豊かでたくましい生徒の育成」

※ 校章に込められた8つの信条

【自ら学ぶ生徒】 . . . . . 《自主と研鑽》

【心豊かな生徒】 . . . . . 《友情と協力、秩序と責任》

【たくましい生徒】 . . . . . 《真摯と敢闘》

## 3 目指す学校像

- (1) 生徒と保護者にとって通いたい（通わせたい）学校  
（確かな学力・生徒主体の諸活動・部活動の充実・成長の実感・質の高い教師）
- (2) 教職員にとって気仙沼一勤務したい学校  
（安定した生徒指導体制・働きがいややりがいの実感・十分な研修機会）
- (3) 地域にとって自慢の学校  
（生徒の活躍が光る・生徒の積極的な地域行事への参加・情報発信）

## 4 目指す生徒像 <知>：知育 <徳>：徳育 <体>：体育

- (1) 自ら課題を見つけ、自ら考えて積極的に学習する生徒 <知>
- (2) お互いの違いやよさを認め合い、思いやりをもち、共に高め合える生徒 <徳>
- (3) 健康と安全に留意し、心身を鍛え、困難を克服していこうとする生徒 <体>

## 5 目指す教師像

- (1) 生徒一人一人を見つめ、生徒と共にある教師（職員）
- (2) 授業を大切にし、共に学び合い切磋琢磨する教師
- (3) 心身ともに健康で明るい教師（職員）

6 本年度の「具体的重点目標 10 箇条」 <知>：知育 <徳>：徳育 <体>：体育

◎ 保護者や地域との連携を踏まえ、積極的な生徒指導を基本に据えた教育活動を推進し、生徒の学力や社会性の向上を図る。

(1) 期末テストで、各学年平均 65%以上の正答率を目指します。<知>

評価方法（成績集計表） 評価時期（学期毎）

(2) 登下校、地域・学校での元気なあいさつができる生徒、8割以上を目指します。<徳>

評価方法（生徒アンケート、保護者アンケート） 評価時期（学校での設定回数によるもの）

(3) 学校が楽しいと感じる生徒、8割以上を目指します。<知・徳・体>

評価方法（生徒アンケート） 評価時期（学校での設定回数によるもの）

(4) 家庭学習の習慣化を目指し、集中して1学年毎日60分以上、2学年毎日90分以上、3学年毎日2時間以上の家庭学習の割合で、平均8割以上の達成を目指します。<知>

評価方法（生徒アンケート、保護者アンケート） 評価時期（学期毎）

(5) 小中連携、中高連携事業（授業、部活動、行事等）を年2回以上実施します。<知・徳・体>

評価方法（生徒アンケート、教職員学期末反省） 評価時期（学校での設定回数によるもの）

(6) 名前を呼ばれたら「はい」と元気に返事ができる生徒、8割以上を目指します。<徳>

評価方法（生徒アンケート、教職員学期末反省） 評価時期（学期毎）

(7) 「早寝早起き朝ごはん」運動を推進し、朝ごはん三点セット（主食、汁物、おかず）の達成率8割以上を目指します。<徳、体>

評価方法（生徒アンケート、保護者アンケート、教職員学期末反省）

評価時期（学校での設定回数によるもの）

(8) 自力通学を奨励し、心身共に健康な身体づくりを教科体育、部活動、体育的行事を通して推進します。<徳、体>

評価方法（生徒アンケート、保護者アンケート） 評価時期（学校での設定回数によるもの）

(9) 家庭におけるゲーム一日60分以内運動を推進し、8割以上の達成を目指します。<徳>

評価方法（生徒アンケート、保護者アンケート） 評価時期（学校での設定回数によるもの）

(10) 各学年において、地域における伝統・文化、産業、福祉等の体験活動を年1回以上実施し、地域の現状を知るとともに、将来地域の担い手となる生徒の育成に努めます。<知・徳>

評価方法（生徒アンケート、教職員学期末反省） 評価時期（学校での設定回数によるもの）